

■ 報道発表資料

2016年4月1日
株式会社スプライン・ネットワーク

PC 操作ログと印刷イメージログを統合管理 「SKYSEA Client View」と「PrintInsight」が連携を開始

～印刷物からの情報漏えいを対策して、企業の情報セキュリティ強化に貢献！～

デジタル ドキュメント ソリューションを提供する株式会社スプライン・ネットワーク(東京都渋谷区、代表取締役社長: 雪野洋一)は、プリンターで印刷するドキュメントの印刷イメージを、そのままPDFとして保存することでユーザーの印刷行動を把握・監視し、印刷文書からの情報漏えいを効果的に抑止することのできる“印刷イメージログ監視システム”「PrintInsight (プリントインサイト)」と、Sky 株式会社(大阪市淀川区、代表取締役: 大浦 淳司)の企業・団体向けクライアント運用管理ソフトウェア「SKYSEA Client View」を連携させた『PrintInsight for SKYSEA Client View』を、本日より提供開始することを発表いたします。『PrintInsight for SKYSEA Client View』は、株式会社 QES が発売元となり、同日より全国で販売されます。



◆ 背景

機密情報や個人情報を保有する企業にとって、企業のブランドイメージを失墜させないためにも情報漏えいは避けなければなりません。また先般のマイナンバー制度施行により、ますます企業内情報の厳密な管理が求められるようになっていきます。しかし、このような状況下、紙媒体(印刷物)からの情報漏えいは、全体の約70%※1を占め、依然として印刷物に関する情報セキュリティ強化が急務となっています。

今回、IT資産管理と情報漏洩対策機能を持つ、企業・団体向けクライアント運用管理ソフトウェア「SKYSEA Client View」と、“印刷イメージログ”(1. 印刷イメージ/2. 印刷データに含まれるテキスト情報/3. 一般的な印刷ログ情報)の収集・監視の機能を持つ「PrintInsight」が連携することで、情報管理の範囲がさらに全方位的になり、企業の情報漏えい対策に貢献することができます。

特に、従来より SKYSEA Client View を導入している企業様・官公庁様にとっては、わずかな追加投資で、効果的に印刷文書からの情報漏えいを抑止することができるので、スピーディーでシームレスな情報セキュリティ強化を図ることが可能となります。

※1: 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)「2013 年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」2015 年 2 月 23 日改訂

『PrintInsight for SKYSEA Client View』製品サイト: <https://www.qes.co.jp/product/construction/printinsight>

◆ 『PrintInsight for SKYSEA Client View』とは

SKYSEA Client View の管理画面から PrintInsight の設定、エージェント配布、ログの参照、印刷イメージの表示(PDF/XPS)、印刷文書に含まれるテキスト情報の取得/検索まで統合して行える製品です。SKYSEA Client View の管理画面から、『PrintInsight for SKYSEA Client View』をワンクリックで呼び出すことができるので、社員の行動を統合的に確認しやすくなり、モニタリング業務の運用コスト削減につながります。

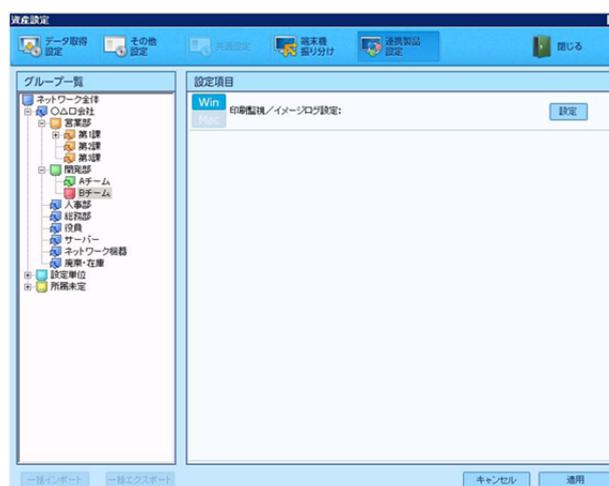
◆ 『PrintInsight for SKYSEA Client View』の特徴

- SKYSEA Client View で収集されるクライアントPC の操作ログに加えて、同じ管理画面上でクライアント PC から印刷したファイルのイメージや印刷データに含まれるテキスト情報を取得することができます。(図 1)
- SKYSEA Client View の管理画面から PrintInsight エージェントの一斉配布・設定変更が可能になります。導入時の展開にかかる手間を大幅に削減できます。
- SKYSEA Client View のハードウェア一覧画面やアプリケーション一覧画面にて、どの端末機に、『PrintInsight for SKYSEA Client View』がインストールされているかを管理することができます。またハードウェア一覧画面ではインストールされている『PrintInsight for SKYSEA Client View』のライセンス状況や、機能の ON/OFF 状況を確認することもできます。
- SKYSEA Client View の組織グループを利用することで、部門ごとに印刷イメージログ取得期間やイメージ保管フォルダを指定することができます。(図 2)
- 印刷イメージは PDF(または XPS) 形式で保存されますので、文字化けやレイアウト崩れの心配がありません。また、印刷イメージの PDF 品質は、あらかじめ準備しているプリセットから選択するか、または解像度や圧縮率を指定することで簡単に変更できます。

(図 1)



(図 2)



《各製品について》

◆ SKYSEA Client View について

SKYSEA Client View は、クライアント PC をはじめ、様々なIT機器やソフトウェア資産を一元管理することで運用管理を支援し、より安全な情報漏洩対策やIT資産の有効活用をお手伝いするソフトウェアです。
<http://www.skyseaclientview.net/>

◆ PrintInsight について

PrintInsight は印刷物の中身をそのまま保存することで、ユーザーの印刷行動を把握・監視し、印刷文書からの情報漏えいを効果的に抑止することのできる Windows 対応の“印刷イメージログ監視システム”です。

「PrintInsight」製品サイト：<http://www.printinsight.jp/>

「PrintInsight for SKYSEA Client View」製品紹介ページ：<http://www.printinsight.jp/pfs/>

《企業について》

株式会社 QES について(発売元)

日本経済新聞社・QUICKグループ No.1 のITプロ集団として、日本を代表する金融情報サービス会社、QUICK のシステム開発・運用・保守を担っています。加えて、金融機関や事業会社向けに情報システムの企画・開発から構築、運用、保守に至るライフサイクルを通じたITソリューションを、証券・金融機関の店舗や事業会社の事務所向けにITを取り入れたコミュニケーションの良いオフィス空間を設計・施工するオフィスソリューションをそれぞれ提供しております。

<https://www.qes.co.jp/>

株式会社スプライン・ネットワークについて(開発元)

スプライン・ネットワークは、IT業界で経験豊富な創業メンバーにより2002年1月に設立されたデジタルドキュメントソリューションのリーディングカンパニーです。目的に即したトナー濃度により印刷コストを最大75%削減する「TonerSaver」は、長年培ってきたプリンタードライバーの技術を生かした製品であり、世界各国で特許を取得し、業界トップシェアを誇ります。デジタルドキュメントに関連する様々なソフトウェアソリューションを自社で手掛け、開発からマーケティング、販売、サポートまで一貫したビジネスを展開しています。

<http://www.spline-network.co.jp/>

■本製品に関するお問い合わせ

株式会社QES オフィスソリューション本部 金融・法人営業部

e-mail : sales@qes.co.jp

Phone : 03-6701-5160 Fax : 03-3555-8381

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-21 茅場町ファーストビル4階

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社スプライン・ネットワーク マーケティング部

e-mail : sales@spline-network.co.jp

Phone : 03-5464-5468 Fax : 03-5464-5458

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-16-5 マニユライフプレイス渋谷8F